

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年2月10日、フィールズ株式会社は、2021年3月期第3四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	20年3月期				21年3月期				21年3月期 (進捗率) 通期会予	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q		
売上高	19,164	27,772	37,165	66,587	2,341	10,591	29,182			
前年比	114.6%	53.9%	-1.2%	31.2%	-87.8%	-61.9%	-21.5%			
売上総利益	2,798	4,151	6,336	14,809	340	2,568	7,154			
前年比	96.9%	7.8%	-37.7%	11.3%	-87.8%	-38.1%	12.9%			
売上総利益率	14.6%	14.9%	17.0%	22.2%	14.5%	24.2%	24.5%			
販管費	3,397	6,902	10,449	14,095	2,744	5,896	9,019			
前年比	-18.2%	-11.0%	-8.6%	-6.9%	-19.2%	-14.6%	-13.7%			
売上高販管費比率	17.7%	24.9%	28.1%	21.2%	117.2%	55.7%	30.9%			
営業利益	-599	-2,750	-4,113	713	-2,403	-3,327	-1,865			-2,200
前年比	-	-	-	-	-	-	-			-
営業利益率	-	-	-	1.1%	-	-	-			-
経常利益	-546	-2,534	-3,970	939	-2,383	-3,247	-1,690			-2,000
前年比	-	-	-	-	-	-	-			-
経常利益率	-	-	-	1.4%	-	-	-			-
四半期純利益	-607	-2,756	-4,287	490	-2,910	-3,923	-2,677			-3,300
前年比	-	-	-	-	-	-	-			-
四半期純利益率	-	-	-	0.7%	-	-	-			-

四半期業績推移 (百万円)	20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	19,164	8,608	9,393	29,422	2,341	8,250	18,591	
前年比	114.6%	-5.5%	-52.0%	123.9%	-87.8%	-4.2%	97.9%	
売上総利益	2,798	1,353	2,185	8,473	340	2,228	4,586	
前年比	96.9%	-44.3%	-65.4%	171.1%	-87.8%	64.7%	109.9%	
売上総利益率	14.6%	15.7%	23.3%	28.8%	14.5%	27.0%	24.7%	
販管費	3,397	3,505	3,547	3,646	2,744	3,152	3,123	
前年比	-18.2%	-2.7%	-3.6%	-1.3%	-19.2%	-10.1%	-12.0%	
売上高販管費比率	17.7%	40.7%	37.8%	12.4%	117.2%	38.2%	16.8%	
営業利益	-599	-2,151	-1,363	4,826	-2,403	-924	1,462	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	-	-	16.4%	-	-	7.9%	
経常利益	-546	-1,988	-1,436	4,909	-2,383	-864	1,557	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
経常利益率	-	-	-	16.7%	-	-	8.4%	
四半期純利益	-607	-2,149	-1,531	4,777	-2,910	-1,013	1,246	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
四半期純利益率	-	-	-	16.2%	-	-	6.7%	

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*四半期純利益は「親会社株主に帰属する四半期純利益」

販売費及び一般管理費の推移

四半期累計 (百万円)	20年3月期				21年3月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
販売費及び一般管理費	3,397	6,902	10,449	14,095	2,744	5,896		
前年比	-18.2%	-11.0%	-8.6%	-6.9%	-19.2%	-14.6%		
広告宣伝費	138	483	871	1,233	132	420		
給料	1,133	2,249	3,358	4,486	1,140	1,941		
業務委託費	286	556	850	1,162	258	511		
減価償却費	140	282	427	595	131	245		
地代家賃	326	652	988	1,318	315	579		
のれん償却	139	279	419	559	74	145		
その他	1,235	2,401	3,536	4,742	694	2,055		

四半期 (百万円)	20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売費及び一般管理費	3,397	3,505	3,547	3,646	2,744	3,152		
前年比	-18.2%	-2.7%	-3.6%	-1.3%	-19.2%	-10.1%		
広告宣伝費	138	345	388	362	132	288		
給料	1,133	1,116	1,109	1,128	1,140	801		
業務委託費	286	270	294	312	258	253		
減価償却費	140	142	145	168	131	114		
地代家賃	326	326	336	330	315	264		
のれん償却	139	140	140	140	74	71		
その他	1,235	1,166	1,135	1,206	694	1,361		

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

遊技機販売台数実績

遊技機販売実績（四半期累計） （台）	20年3月期				21年3月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
遊技機合計	41,928	64,561	98,973	191,335	3,342	16,501	68,501	
前年比	80.4%	50.1%	9.9%	38.6%	-92.0%	-74.4%	-30.8%	
パチンコ遊技機合計（台）	37,464	55,906	72,964	136,452	2,858	4,071		
前年比	88.3%	70.3%	4.5%	31.5%	-92.4%	-92.7%		
パチスロ遊技機合計（台）	4,464	8,655	26,009	54,883	484	12,430		
前年比	33.6%	-15.2%	28.8%	60.3%	-89.2%	43.6%		
遊技機販売実績（四半期） （台）	20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
遊技機合計	41,928	22,633	34,412	92,362	3,342	13,159	52,000	
前年比	80.4%	14.4%	-26.8%	92.5%	-92.0%	-41.9%	51.1%	
パチンコ遊技機合計（台）	37,464	18,442	17,058	63,488	2,858	1,213		
前年比	88.3%	42.7%	-53.9%	87.1%	-92.4%	-93.4%		
パチスロ遊技機合計（台）	4,464	4,191	17,354	28,874	484	11,946		
前年比	33.6%	-38.9%	73.8%	105.4%	-89.2%	185.0%		

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

(参考) 型式試験等状況

ぱちんこ	20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
結果書交付	242	228	258	198	165	215		
適合	119	113	109	68	51	81		
適合率	49.2%	49.6%	42.2%	34.3%	30.9%	37.7%		
回胴	20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
結果書交付	221	211	253	212	166	233		
適合	46	49	57	53	37	36		
適合率	20.8%	23.2%	22.5%	25.0%	22.3%	15.5%		

出所：一般財団法人 保安通信協会「型式試験等状況」の統計資料をもとにSR社作成

2021年3月期第3四半期累計期間（2020年4-12月）実績

業績の説明

- ▷ 売上高：29,182百万円（前年同期比21.5%減）
- ▷ 売上総利益：7,154百万円（同12.9%増）
- ▷ 営業損失：1,865百万円（前年同期は営業損失4,113百万円）
- ▷ 経常損失：1,690百万円（前年同期は経常損失3,970百万円）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純損失：2,677百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4,287百万円）

当第3四半期累計期間における遊技機業界は、2020年4月に新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて政府による緊急事態宣言が発出され、パチンコホールの営業自粛、メーカーの半導体等製造部材調達の遅延、旧規則機撤去期限の一部延長が決定する等、市場が停滞した。

パチンコ・パチスロ販売事業

同社のパチンコ・パチスロ販売事業においては、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等を遵守し、当上期の販売予定機種の販売延期等を行ったことにより、当第2四半期累計期間（上期）の販売台数は1.6万台（前年同期比74.4%減）に留まった。

当第3四半期（2020年10-12月）において、新型コロナウイルス感染症者数の減少を受け、パチンコホールの稼働は回復基調となった。また、パチンコ遊技機等内規の見直しによる新たなゲーム性を搭載した遊技機が市場で高い評価を得ていたこと等により、市場の総販売台数は当上期比で増加した。このような状況下、同社は当下期において、パチンコ5機種、パチスロ6機種、計12.0万台の販売を計画し、当第3四半期には、パチンコ2機種、パチスロ3機種の販売を行い、計5.2万台（前年同期比51.1%増）を計上した。この結果、当第3四半期累計期間の販売台数は6.8万台（同30.8%減）となった。

株式会社円谷プロダクション

株式会社円谷プロダクションは、ファン層に適した実写・アニメ等の映像作品を映画・テレビ・配信等を通じて国内外に提供することによって『ウルトラマン』ファンを拡大するとともに、映像事業とマーチャンダイジングの双方で収益化する中期事業戦略を推進した。映像事業において、映画『シン・ウルトラマン』の映画公式Twitterの開設、特報映像の公開等を行い、公開に向けた準備を進めた。また、マーチャンダイジングは、国内外ともに堅調に推移した。

株式会社デジタル・フロンティア

株式会社デジタル・フロンティアは、国内ゲーム会社を中心としたCG映像制作および国内外からのVFX映像制作ニーズに継続して対応した。同社がVFXを手掛けたNETFLIXオリジナル映像作品『今際の国のアリス』は、2020年12月に全世界で配信を開始し好評を博しており、シーズン2の制作が決定された。その他の事業に関しても、新型コロナウイルス感染拡大で当上期に受けた影響を脱し、順調に進捗した。

通期（2021年3月期）見通し

2021年3月期会社予想

21年3月期予想 (百万円)	20年3月期		21年3月期			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期会予	通期会予
売上高	27,664	38,923	66,587	10,591		
前年比	53.3%	15.8%	28.9%	-61.7%		
売上原価	23,671	28,106	51,777	8,022		
売上総利益	3,993	10,816	14,809	2,568		
前年比	3.7%	9.1%	7.6%	-35.7%		
売上総利益率	14.4%	27.8%	22.2%	24.2%		
販売費及び一般管理費	6,902	7,193	14,095	5,896		
売上高販管費比率	24.9%	18.5%	21.2%	55.7%		
営業利益	-2,908	3,621	713	-3,327	1,127	-2,200
前年比	-25.6%	42.4%	-	-	-68.9%	-
営業利益率	-	9.3%	1.1%	-	-	-
経常利益	-2,692	3,631	939	-3,247	1,247	-2,000
前年比	-33.7%	36.2%	-	-	-65.7%	-
経常利益率	-	9.3%	1.4%	-	-	-
当期純利益	-2,888	3,378	490	-3,923	623	-3,300
前年比	-11.2%	14.4%	-	-	-81.6%	-

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」

2021年3月期会社予想

2021年2月、同社は2021年3月期通期会社予想の修正を発表した。修正後の会社予想では、営業損失2,200百万円（前期は営業利益713百万円）、経常損失2,000百万円（前期は経常利益939百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失3,300百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益490百万円）を見込む。なお、売上高の予想は開示していない。パチンコ・パチスロ販売事業の新台販売において、販売する機械によって売上高の計上方法が異なり、正確に予想することが困難であることによる。

修正後の会社予想は、前回予想と比較し、営業利益で3,400百万円、経常利益で3,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益で3,650百万円の減額修正となった。

修正の理由

2020年11月に公表した前回予想は、当下期（2020年10月-2021年3月）にパチンコ5機種、パチスロ6機種、計12.0万台を販売する計画に基づき、2021年3月期通期で営業利益1,200百万円、経常利益1,200百万円、親会社株主に帰属する当期純

利益350百万円の予想としていた。当第3四半期（2020年10-12月）においては、パチンコ2機種、パチスロ3機種、計5.2万台を販売し、概ね予定通り進捗した。

当第4四半期（2021年1-3月）においては、パチンコ3機種、パチスロ3機種、計7.0万台の販売を計画していたが（後発機を除く）。しかし、2021年1月に緊急事態宣言が再発出され、政府や自治体から外出等の接触機会削減が要請されたことにより、パチンコホールを訪問する営業活動が制限される状況が続いている。さらに、緊急事態宣言が3月7日まで延長されたことにより、パチンコホールが新台購入を抑制する傾向が続く見込みである。これらの要因を踏まえ、当第4四半期（2021年1-3月）に販売予定であった6機種のうち3機種の納品を、感染拡大終息が見込まれる2022年3月期第1四半期に延期することとした。これを主因として、業績予想の減額修正を実施した。

なお、2022年3月期第1四半期（2021年4-6月）においては、販売を延期した3機種（計5.0万台予定）に加え、従来から販売を予定していた2-3機種（現在検討中）を販売する。これにより、2022年3月期第1四半期の営業利益は2,000百万円超（当第1四半期は営業損失2,403百万円）となる見通しとしている。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp